

わかば

2018. 11. 10
第18-28号
文責 校長 信國 寿敏

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

重点目標 一人一人が輝く教育 ～期待登校・満足下校～

学校生活に関するアンケート結果のご報告をします (10月実施)

日本国内では、「食育基本法」の成立に伴い、多くの学校の正門や玄関先に「早寝、早起き、朝ご飯」のスローガンの旗を掲げて、学校、家庭(PTA)、地域が一体となって、食育運動に努めています。

本校でも、例年この時期に「学校生活に関するアンケート」をとり、児童生徒の傾向を把握しています。下記の数値と考察を添え、ご報告いたします。



【考察】

- (1) 朝から食べておかないと考える力が不足します。時々も含め食べない割合が高いのは課題です。
- (2) 児童生徒は、養育される立場です。手料理でなくても手を伸ばせば口にできる物をご用意ください。
- (3) 遅く寝る児童生徒が増加している傾向です。十分な睡眠の奨励をお願いします。
- (4) 学年が上がるにつれ「勉強がわからない」が増えています。心して指導にあたります。

質問	項目	小1～3		小4～6		中1～3		高1～3	
		H29	H30	H29	H30	H29	H30	H29	H30
毎日夜は何時頃寝ますか。	9時前	47%	32%	5%	11%	2%	3%	0%	0%
	9時～10時	42%	58%	61%	59%	10%	25%	0%	0%
	10時～11時	10%	8%	30%	21%	67%	28%	10%	6%
	11時～12時	1%	1%	2%	7%	16%	26%	57%	44%
	12時以降	0%	1%	2%	1%	5%	17%	33%	50%
毎日朝食は食べますか。	食べる	86%	84%	90%	90%	84%	80%	80%	68%
	時々食べない	11%	15%	10%	10%	11%	11%	10%	32%
	食べない	3%	1%	0%	0%	5%	9%	10%	0%
食べない理由は何ですか。	時間がない	8%	6%	8%	6%	5%	5%	20%	12%
	食欲がない	3%	1%	2%	1%	11%	5%	0%	12%
	作ってくれない	1%	2%	0%	3%	0%	9%	0%	0%
日本人学校での生活はいかがですか	楽しい	65%	60%	81%	53%	66%	60%	70%	76%
	宿題が辛い	31%	38%	44%	45%	29%	33%	20%	6%
	勉強がよくわからない	4%	2%	0%	2%	5% (不明2)	7%	10%	18%
現地校での生活はいかがですか。	楽しい	82%	83%	88%	70%	87%	94%	76%	88%
	英語が辛い	11%	14%	22%	17%	11%	4%	10%	6%
	勉強がよくわからない(つまらない)	4% (3%)	3%	7%	13%	0% (2%) (不明8)	2%	14%	6%

* 回答内容の関係で、必ずしも合計が100%となっていない部分があります。



児童生徒の作品紹介 22

今回は、4年生の「短歌・俳句に親しもう」の作品と5年生の提案文、並びに未紹介の題名等をご紹介します。 校長 信國 寿敏



【四年生】国語科「短歌・俳句に親しもう」から

(俳句)

外(と)をのぞく きらきらひかる はつゆきだ

ヤング 溜奈

金色で 山が色づき 宝の山

久保 ういな

鳥は飛ぶ 風としやべって たのしいな

東 香蓮

(短歌)

夕方に 寒い北風 ふいてきて

葉っぱが散って 庭が色づく

メイデン キーファー

森の中 歩きまわるが まようとき

星の光が 助けてくれた

鈴木 玲奈

木の葉っぱ きれいな色に そまってく

秋のたからは わたしのたから

高木 りた

黄葉だ 葉が色づいて 風にとび

手のような葉を ふりながらとぶ

大石 夕貴



日本のテレビ番組で、芸能人が一枚の写真から発想豊かに気持ち、思い、感情等々を五七五の俳句にする「プレバト」が高視聴率で、日本文化である俳句への関心を高めていました。

さて、本校の子どもたちは、見たり聞いたり触れたりしながら、揺れ動く落ち葉の様子や、木々の色の変容の美しさを直感的な感性でとらえて、わかりやすく俳句や短歌に表しています。



【五年生 提案文】 「図書の本を増やそう」 渡邊 そら

わたしは「図書の本をふやそう」のことに、提案します。

わたしは、一回図書コーナーに行ってきました。わたしたちの図書の本は、本がすくなくなっておりあまり人もいません。人気のある本や、いい本はなかなかないです。

そこで、こう考えました。

もっと楽しい本や読みやすい本があれば、もっと図書コーナーに来るかもしれません。その楽しい本や読みやすい本は、新しくなくてもいいです。もう読まない本や古い本でもいいです。もっと人がこの本一番いいと思うような図書の本が増えたらよいと思います。



「木を守ろう」 豊田 アンナ

わたしは、木を守ろうと思います。なぜかと言うと、げんちこうで四年生が終わった時、紙をいっぱいすてました。どうやったらいいかと言うと、ノートに書いてるとき、一まいにかけるだけ書いて、そのうらをつかったらいいと思います。そして、もういらなくなった紙があったら、ぜったいにリサイクルに入れたら、もっと少なく木が切られると思います。

本を読みおわって、もういらなかったらすてないほうがいいと思います。ほかにできる事は、他の人にあげたり、グッドウイルにあげたりしたらいいと思います。

そうしたら、木がもっとあって空気がずっときれいになったり、動物ももっと生きたりできるから木を守ったほうがいいと思います。





未完成の提案文も含めて、たくさんの子もたちの声を聞くことができ、嬉しいですね。これまでいくつかの提案文をご紹介しましたが、学校も親も、子どもたちがこのような思いや考えを持っていることを知るよい機会になったと思います。

まだ未紹介の提案文がありますので、題名等をご紹介します。

- | | | | |
|---------------|--------|--------------|----------|
| ○「部活がない日本人学校」 | 早川 蒼汰 | ○「部活を作ろう」 | 中野 壮大 |
| ○「体育なし？」 | 伊藤 宏太 | ○「PJS、ぼくの学校」 | 山村 ジョナ洋志 |
| ○「補習校に理科や社会を」 | 岡田 琴梨 | ○「日本人学校の教科」 | 奥田 涼介 |
| ○「これからの日本人学校」 | 桑原 玲奈 | ○「全教科を勉強しよう」 | 芳賀 ののか |
| ○「理科と社会は？」 | 佐々木 大成 | ○「理科と社会を習う！」 | カナ マーク |
| ○「読書の時間をふやそう」 | 宗行 新貴多 | | |

※提供いただいた提案文が作成途中のものもあり紹介を控えました。題名から子どもたちの願い、思いは想像できます。題名等をご紹介します。五年生の皆さん、ありがとうございました。

校長授業参観のご紹介…小学部1年3組、中学部3年

例年、校長による各学級の授業参観をしています。先生方は、学習指導案(学習計画書)を作成し、授業を公開します。11月3日に2学級参観したのでご紹介します。

【1年3組 サムラー先生】 写真右2枚 算数科「どんなけいさんになるのかな？」の学習です。これまで、「あわせて」「みんなで」(たし算 加法)や「ちがいは」「のこりは」など(ひき算 減法)のキーワードを使って、チームで力を合わせて問題をつくり、キーワードにあった問題(たし算、ひき算)となっているかを確認する算数的活動が仕込まれていました。先生の発問や指示が、よく子どもたちに伝わっていました。

【中学部3年の授業 野田先生(中2)】 写真下3枚 数学科「図形と相似」のワークシートをもとに、協同学習を意図した授業でした。問題が難解な生徒は、他の生徒の支援を求めたり、それに気軽に応じたりする生徒相互で協力し合いながら学びを深めている姿がありました。先生にも気軽に尋ねるなど、教師と生徒の人間関係の良さを感じました。日頃からチャレンジゲームなどの学ぶ意欲を高める授業の工夫をされていることがよくわかりました。

※いずれの写真も掲載の了解を得ています。

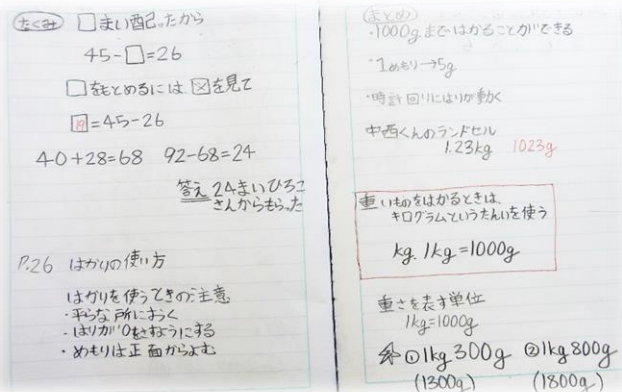


丁寧な算数ノートの紹介(3年生)



学級を訪問すると、丁寧なノートの取り方をす子どもによく出会います。

写真は、3年生のノートです。ノートの取り方が上手な子は、思考の道筋がよくわかりますし、発表や説明をするときにも、筋道だったものになるものです。ノートは、思考力、判断力、表現力を育むうえでも大事にしていきたいものです。



【お詫びと訂正】

先週11月3日のわかば27号に、12月、1月の安全当番・図書当番の一覧を掲載しましたが、一部に誤りがありましたので、下記の通り訂正するとともに、お詫びを申し上げます。

【訂正したところ】

- (1) 時間の訂正 (誤) 9:00~12:50 → (正) 9:00~12:00
 (2) 午後の当番 学芸会のため、安全当番・図書当番はありません。

関係の皆様、大変ご迷惑をおかけしました。

12月(2018)・1月(2019)		安全当番・図書当番	訂正
12月22日(土) 訂正版	9:00~12:00	生田 充紀子	石井 厚史
		今村 茜	

【お願い・・・スクールバス】

子どもたちは週1回の出会いを楽しみにバスに乗っていることと思います。楽しみも安全運行があればこそです。あらためて、特に下記の事項について各ご家庭でもご確認いただきますようお願いいたします。

- 低学年の児童は、バスの前の席を優先的に使用する。
- バス乗車中は運転手の指示に従う。
- バス走行中は席を移動したり、立ち上がったたりしない。
- バス乗車中は、大きな声を出さない。

また、乗車人数に余裕がある場合は、バス運転手は二人掛けを指示することもあります。運転手がより運転に集中できる状況を整える必要に応じた判断です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【お知らせとお願い】

日頃から、本校の教育活動のご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、お迎えの際にご注意いただきたいことがありますので、お知らせとお願いをいたします。

- (1) お迎えの車の駐車スペースに限りがございますので、できる限り早くに帰路につかれますようお願いいたします。
- (2) お迎え時のカフェテリアでのご飲食は、ご遠慮ください。
- (3) 本校においての際は、犬や猫などの動物を校内にお連れにならないよう、ご配慮、ご対応をお願いいたします。

(※盲導犬、介助犬などは別です)

